

会 議 記 録

市民参加協働部 市民参加・協働推進課

開催日	平成 25 年 7 月 18 日(木)	開催時刻	13 時 30 分から 17 時 30 分
会議名	上田中央地域協議会(平成 25 年度第 4 回)		
出席者	浅井委員、尾沼委員、河田委員、神林委員、久保田委員、栗内委員、栗田委員、佐藤委員、中村彰委員、藤川委員、松澤委員、宮坂委員、宮島委員、宮本委員、村上委員、山浦委員 (欠席委員) 飯島委員、塩入委員、矢島委員、渡邊委員 (事務局) 神林地域振興政策幹、小泉市民参加・協働推進係長、堀内市民参加・協働推進課主査 (説明者) わがまち魅力アップ応援事業申請者 7 団体		
会議次第	<p>1 開会(事務局)</p> <p>2 会長あいさつ</p> <p>皆さんこんにちは。毎日暑い日が続いていますので、体調管理には気を付けて過ごしていただきたいと思います。本日はわがまち魅力アップ応援事業の今年 2 回目の審査もあり、長時間になるかと思いますがスムーズに進むよう皆様のご協力をお願いします。</p> <p>3 協議事項</p> <p>事務局： それでは審査を始める前に注意事項を少し説明させていただきます。 (資料を基に審査に関する留意点を説明)</p> <p>会長： 審査について、質問ある方がいたら先にお願いします。無いようでしたら、審査へ入りたいと思います。最初は「本町自治会」の皆さんです。お願いします。</p> <p>申請者： 本町自治会です。よろしくお願いします。(申請書に基づいて説明)</p> <p>委員： 本町の十勇士とはどんなものですか。</p> <p>申請者： 本町に昨年「三好伊三入道」が設置されていて、そのモニュメントのことを指しています。</p>		

委員： 今回、本町十勇士かわら版を建てる場所のPRはどのように考えていますか。

申請者： 本町祭の時に宣伝したり、長年培った各商店の情報発信によります。

委員： カードを使う人は、どのくらいの年齢層を考えていますか。

申請者： 子どもさんからお年寄りの方までを考えていて、紙のカードを使いましたが、カードの文字の大きさ等はこれから検討していきます。

会長： では、2番目の「NPO法人うえだ地域創造支援機構」です。お願いします。

申請者： NPO法人うえだ地域創造支援機構です。（申請書に基づいて説明）

委員： 団体の代表と見積書の代表が同一の森田さんですが、何か誤解を招く懸念があると思いますがどうでしょうか。

申請者： この事業を行うことが目的ですので、もっと安く見積をもらえる所があればそちらに変更したいと思います。

委員： 収支予算書の支出の欄に講師の謝金とありますが、金額の根拠とどのような方をお呼びになる予定ですか。

申請者： 今までのシンポジウム等の出席者の中で、講師代（金額）を定めておりましたので今回も同様に積算しました。講師の方は有名なアドバイザーとかではなく一緒に参画して活動できる方をお呼びしたいと考えています。

委員： 講師を呼んでその講演を聞くことは誰でもできると思いますが、それを聞いた後、地域づくり活動を実践できる方がいないと意味をなさない。中心市街地の年齢層については把握できていますでしょうか。

申請者： 高齢者が多いと思われがちですが、住居は別でもお店が市街地にある若い方もいらっしゃいますので、そういう若い人達の力を巻き込もうと思っています。

会長： ありがとうございます。続いて「上田のれん会」の方々です。

申請者： よろしくお願ひします。(申請書に基づいて説明)

委員： 資料のちらしに「いち押し店」とありますが、掲載したお店の選考基準はどういったものですか。

申請者： 私共のれん会が個性的なお店として推薦できるお店を独断で選びました。

委員： 上田市には他にも観光パンフレットがいろいろありますが、違いはどこですか。

申請者： 歴史的な跡地やユニークな建造物、明治時代の建築物等を取りあげています。

委員： 配布先はどのように考えていますか。

申請者： なるべく広くとは思っていますが予算もありますので、来た方にチラシを持ち帰ってもらい口コミで広げていただけたらと思っています。

会長： ありがとうございます。続きまして「街と自分の伝えたいを伝え隊」の方々です。

申請者： よろしくお願ひします。(申請書に基づいて説明)

委員： 災害時の放送内容はどのようなのを考えていますか。

申請者： 大きな地震の際は、広域避難場所から発信ができます。

委員： ケーブルビジョンとの違いはどこですか。

申請者： ケーブルビジョンは接続(契約)していないと見ることはできないですが、このインターネットラジオはネットや携帯サイトより簡単に見ることができますので、遠くにいる方でも身近にみたり聞いたりすることが可能です。

委員： 名前もちょっと分かりづらいですが、どのようなPRを考えていますか。

申請者： 回覧や広報等で掲載していきながらPRをしてまいりたいと思います。名前については、改めて検討したいと思います。

会長： ありがとうございます。続いて「柳町まちづくり協議会」です。

申請者： よろしく願います。（申請書に基づいて説明）

委員： 駐車場の問題で、循環バスもありますがバスの活用は考えていますか。

申請者： 循環バスを利用して、まち歩きを楽しんでいただきたいと思います。

委員： 自治会のお祭りというイメージがありますが、自治会からの補助金はありますか。

申請者： いろいろお借りすることはありますが、補助金はありません。

委員： 今までも活動をやっておられて予算もある中で、新たに補助金申請するのは、何周年記念で特別に実施するということからですか。

申請者： 夏祭りはこれまで同様の実施を考えていますが、クラフトフェアは今まで街の有志で行っていたもので、粘土細工や様々な展示物がありましたが、これからは陶芸家の方達を呼んで大々的に街全体で盛り上げていこうということで申請しました。

委員： 柳町へ行くルートが分かりづらかったり駐車場が不足していると思いますが、どうでしょうか。

申請者： お城の前の観光会館や電柱等に看板を設置していますが、まだまだ分かりづらいいと思いますので、皆さんが街中を歩けるよう考案していきたいと思います。

会長： ありがとうございます。

会長： 継続事業の2つの団体について、壮年ソフトボール神川リーグ、山口大根の会は、継続事業の申請として壮年ソフトボール神川リーグは3年目、山口大根の会は2年目の事業をご説明いただきました。

この中で、山口大根の会については、1年目の実施経過も説明いただきながら次回改めて継続事業の内容を協議することとします。以上でプレゼンテーションは終了します。

申請事業の審査 非公開

4 次回会議の開催と日程について

第5回中央地域協議会 平成25年8月20日(火)
第6回中央地域協議会 平成25年9月25日(水)
第7回中央地域協議会 平成25年10月22日(火)

5 閉会